

海南省歌舞団と 著名芸術家が来日

中日文化交流第2回 中秋節 in 箱根

文化・レジャー

海南省の無形文化遺産は海南の各民族が世代を超えて伝承してきた。多くの伝統的な文化表現、物、場所が無形文化遺産として伝えられている。また、海南島には世界最大とされるミッションヒルズを含む50のゴルフ場がある。交通の便利も良く、サービス施設も充実しており、毎年「ゴルフワールドカップ」や「世界ゴルフプロ・ペア対抗戦」などの国際試合が行われ「ゴルフレジャー天国」と呼ばれる。



ミッションヒルズゴルフ場

グルメ

海南島の四大名物料理とは、文昌の「文昌鶏」、東山嶺の「東山羊」、和楽湾の「和楽蟹」そして菜譜料理にも使われる「加積鴨」である。また、七仙嶺のオーガニック料理は毎朝収穫してくる地元の山菜を使った料理で、リー族の竹筒おこわ料理と同様に味わう料理となっている。なお、熱帯気候の海南島では、新鮮なフルーツも一年中食べることができる。

芸術

黄花梨の木は、100年以上を経て初めて家具の材料にすることができる。海南省でも希少な樹木の一つで、国家2級保護植物に定められている。黄花梨は「国宝」とされ、独特な薬効があり、止血、痛み止め効果や、嘔吐の治療、心臓病、高血圧、皮膚アレルギーなどに効くとされている。



「中国のハワイ」と呼ばれる海南島のビーチ

少数民族

海南省は漢・リー（黎）・ミャオ（苗）・回族など30余りの民族が暮らす多民族地域。中でもリー族は最古の原住民である。海南省の各民族は、長い間独特で豊かな文化芸術の伝統を維持し、25項目の伝統音楽・舞踊・戯曲・技芸などが国家級無形文化遺産となった。リー族の伝統染織物と刺繍技芸はユネスコの無形文化遺産リストに登録されている。また、洗夫人文化祭りやリー族・ミャオ族の「三月三・節、換花祭り、軍坂祭りなど数多くの伝統の祭りがある。



リー族

海南省は中国最南端に位置する省で、略称は「瓊」。水と砂浜のコントラストが省の大部分を占める海南島は美しい、中国唯一の熱帯島と付属の島嶼からなる。総面積は3.54万平方キロメートルで、人口は約877万人（2011年）。海南省は熱帯季節風気候で、中部地区の気温は比較的低く、西南部は比較的高い。1月の平均気温は17.2度で、7月は28.4度。年平均の日照時間は3000時間以上。海南島はかつて広東省に属したが、1988年に分離して海南省に。同時に経済特区に格上げされた。島には冬がなく、空気が清く、石油天然ガス資源もある。



海南歌劇団の公演の様子

芸能

海南省歌舞団は1991年に創立されて以来、オリジナルの民族舞踏劇「黄道婆」、「中国に海南島有り」、「海南島」、「東坡九歌」、「豊碑」、「旗」などの作品を創作し公演している。海南民族芸術の発展に力を注ぎ、海南島の悠久な歴史文化と恵まれた海南の風景を表現している。

少数民族文化と自然

海南省

第2回中秋節 in 箱根

【開幕式】9月5日（金）16時～17時
内容：中日代表者挨拶、テープカット、特製月餅披露、中国海南省歌舞団による公演、箱根郷土芸能披露と「風月同天—現代中国絵画展」観覧
【展示】9月5日（金）～8日（月）9時30分～18時（最終日は12時まで）
内容：中国著名画家による絵画作品展、中国観光ブースの出展、P V放映 入場無料
【会場】箱根ホテル小涌園コンベンションパレス、ホテルロビー（神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平）
【主催】東京中国文化センター、中国駐日本観光代表処
【後援団体】中国大使館、外務省、国土交通省観光庁、日本政府観光局（J N T O）、（公社）日中友好協会、神奈川県、箱根町、（一社）日本旅行業協会、（一社）全国旅行業協会

「風月同天」 現代中国絵画展を開催



田応福
貴州遵義生まれ、教授。中国美術家協会会員、貴州省中国画芸術委員会会員、貴州省国画院画家、遵義画院院長。作品が国家級美術展に多数入選・受賞。



柳方金
1955年江蘇省出身。中国美術家協会会員、文化部文化センター特聘画家、中国芸術研究院創作委員、中国美術家協会創作センター一画家、北京美聯世紀絵画芸術院副院長兼創作室主任。



田笑
中国美術家協会会員、河南省美術家協会工筆画芸術委員会委員、人物画委員会委員。作品が第二回中国人物画展、全国第六回、七回工筆画大展、中国画展等に入選。2014年日本長崎県開催の「シルクロード文化観光ウィーク」"墨彩新象、特別展"に出席。



趙瑞安
陝西西安生まれ、陝西省書画芸術委員会副主任、西安花鳥画院院長、陝西省文庫館研究員、陝西省美術家協会会員、高級美術師。



ツーリズムEXPO

9月25日(木)～26日(金)業界日
9月27日(土)～28日(日)一般公開
東京ビッグサイト



中国ブースでは、中国国内12の省や市から代表団が来日し、今年世界遺産に登録された中国大運河とシルクロードの中国地域の紹介を中心に、国内観光地域のグラフィックや観光情報を大々的に紹介する。ブースでは中国についてより身近に感じてもらうと、観光情報の紹介の他にもメインステージでの海南省歌舞団による民族舞踊のステージや、ブース内のミニステージでは1日3回、中国伝統芸能・芸術の披露を行い、本場さながらのパフォーマンスを感じる事ができる。他にも中国文化クイズ、パンダ・キャラクターとの記念撮影など多くの層が楽しめるコンテンツを用意しており、観光を通じた相手国文化への理解促進をPRする。
（※詳細は9月中旬HPにアップ予定）



上海CITM

11月14日(金)～16日(日)
上海新国際博覧センター

1000名以上のバイヤーが 参加する大型旅行博覧会

今年のCITM（中国国際旅行博覧会）が11月14日（金）～16日（日）まで、上海新国際博覧センター（New International Expo Center）で開催される。CITMは毎年国内外から2000以上のセラー、1000名以上のバイヤーが参加する大型旅行博覧会で、会期中は世界以上の国から参加者が集結する。14日に開幕を迎え、3日間に渡ってビジネス商談や交易会、特色あるブース出展による観光情報の紹介・発信が行われる。中国は2013年に世界最大の海外旅行市場となり、2014年には約1億2千万人の海外旅行者を送出する予測がある他、現在世界3位の観光客受け入れ国となっており、今後その潜在力は益々伸びる見込みだ。中国観光局駐日本代表処では第1種旅行業者を対象にCITMのバイヤーを派遣する予定だ。（詳細は公式HPから：<http://www.citm.com.cn/index.aspx>）